

## 第3回 「(仮称) みどりが丘小学校分離新設校」設立準備委員会

日時 令和7年2月15日（土）

午前10時～

場所 八千代市立新木戸小学校

2階 ICT ルーム

### 【会次第】

進行 全体事務局

#### 1 報告

- (1) 「説明及びご意見を伺う会」の開催結果（全体事務局）
- (2) 学校運営協議会及び地域学校協働本部（C部会）

#### 2 議事

- (1) 芝生について（A部会）
- (2) 校名案候補の作成（B部会）

#### 3 連絡

#### 4 その他

令和7年1月

## 『(仮称) みどりが丘小学校分離新設校』に係る説明及びご意見を伺う会」の

### 開催結果について

令和6年12月に、「(仮称) みどりが丘小学校分離新設校」の関係地域の皆様を対象に、「(仮称) みどりが丘小学校分離新設校」に係る説明及びご意見を伺う会を開催いたしました。2日間で、113名の方々にご参加いただきましたので、お知らせいたします。

#### 1 開催日時等

【1日目】令和6年12月13日（金） 午後7時～8時（於：緑が丘公民館）

【2日目】令和6年12月21日（土） 午前10時～11時（於：みどりが丘小学校体育館）

#### 2 事務局説明の概要

令和4年10月、全庁横断的な組織「西八千代地区小中学校等対策検討委員会（以下「検討委員会」という。）において西八千代地区内に小学校を新設する方針が定まった。令和8年4月の開校に向けて、本年度、「(仮称) みどりが丘小学校分離新設校」設立準備委員会（以下「設立準備委員会」という。）を立ち上げ、開校までの準備を進めているところである。すでに12月までに2回の設立準備委員会を開催し、「(仮称) みどりが丘小学校分離新設校」（以下「分離新設校」という。）の「基本的なコンセプト」や「開校時に新たに在籍する児童の扱い」などについて協議・検討がなされ、意見がまとまったところである。「分離新設校」は「みどりが丘小学校の連携校」とし、「当該校の校長や教職員、子供や保護者、地域によってつくられていく学校」とすることを基本的なコンセプトに、今後は校名や校章、教育課程等、開校までに必要な事項について検討していくこととなっている。

#### 3 主な質疑応答等

参加された方々からいただいたご質問、回答を紹介いたします。同様の内容等については、まとめて要約したものを掲載しています。

##### 【施設・設備について】

Q 学童保育用の教室が3教室確保されているが、1教室について何人の児童が入るのか、また全校の何%の児童が利用することを想定しているのか。

A 1教室の人数は小学校の1学級の人数と同じ35人で入ることが多いので、3教室で105人程度の児童が入ることになると考えられる。利用する児童の割合については、1年生では大体40%～50%の申請があると聞いている。

Q プールが設置されないとのことであるが、水泳の授業についてはどのように考えているのか。

A プールの整備予定はないが、水泳の授業は必要と考えている。現在市内でも、15校が民間施設等を利用した水泳の授業を実施している。分離新設校についても、近隣の民間施設や他の学校の施設を利用した授業となる見込み。

Q 15年から20年後にみどりが丘小学校に戻す予定とのことだが、跡地活用について予定は決まっているのか。市民向けの公共施設として使う予定があれば共有してもらいたい。

A 分離新設校の建設地は土地を借用しているため、将来的には地権者に土地を返すことになる。そのため、分離新設校の校舎については解体も想定した計画となっている。今回のようなご要望があるということは承知をしたが、上記のような理由により、現段階では、跡地活用についての予定は決まっていない。

Q 新しい学校には、どのような図書室を整備する予定か。

A みどりが丘小学校を参考にし、遜色のないように整備をしていきたいと考えている。

##### 【通学区域について】

Q 今回の学区が決定した経緯はどのような経緯で決まったのか。また、大和田新田の許可学区の「可能な限り」とはどういうことですか。

A 令和4年2月にまとめた「八千代市陸及び高津・みどりが丘地域児童生徒数推計業務報告書」を基に、みどりが丘小学校の過大規模化の解消のため、八千代市通学区域審議会の審議を経て、分離新設校の対象となる学区を定めている。また、「大和田新田の許可学区の扱い」については、仮にみどりが丘小学校の対象となる児童が分離新設校に入ることができない状況が生じた場合、許可学区の児童は分離新設校への入学を止めることになる。

Q 「緑が丘西1丁目1～5番地、18～21番地」について、分離新設校に通えるようにはならないのか。

A 八千代市通学区域審議会の審議を経て、分離新設校の対象学区となる地区を定めている。現在、分離新設校に通う予定の児童数は、緑が丘西2丁目の大型集合住宅に居住する児童数が推計値よりも下回っている。そのため、各学年2クラス程度での開校となる見込みであるが、今後、実際に開校までの1年3ヶ月でどれくらいの児童が流入してくるか状況がわからないため、学区変更の対象地区は現在示した地区とした次第である。しかしながら、今回のような意見があるということは承知した。

##### 【学校運営等について】

Q 分離新設校の基本的なコンセプトは「みどりが丘小学校との連携校」とあるが、何か運動会や行事などを、連携して行うあるいは移動して一緒に行うようなことはあるのか。

A 開校時には、みどりが丘小学校から移動していただく子供や保護者の不安を取り除くことを考えると、当然ながらみどりが丘小学校と連携しながら進めていく必要があると考える。しかしながら、時間が経過するにつれ、現在の背景などを知らない子供が増えしていくことを考えると、子供や保護者、地域、教職員で学校行事についてもどのように設定していくのかを開校後に検討していくことが必要ではないかと考えている。

Q 分離新設校への移動において、クラスの中で移動する者が自分1人になってしまうと、仲の良い友達とも離れ、とても寂しい思いをすることから、そのことを考慮した学級編制してもらえるか。

A 学校を移していくたゞく子供の不安や負担等を考え、子供の心情にできるだけ配慮した学級編制をみどりが丘小学校でも行っていくことになると考えている。

Q 分離新設校でも少人数の教室はあるのか。

A 教員の配置は千葉県教育委員会が八千代市教育委員会の内申に基づいて行うことになっている。阿蘇米本学園の開校時には、新たな学校が開校するということで手厚いサポートによりスタートした。今回の分離新設校の開設時においても同様に保護者や児童の不安が解消されるような対応に努めたいと考えている。要望等があればみどりが丘小学校の校長または八千代市教育委員会学務課に相談いただきたい。

##### 【学用品について】

Q 分離新設校に移動した際に、現在使用している学用品はそのまま使用できるように、今後協議を進めていくということであるが、どの学用品がそのまま使用できるのか、早い時期に明確に示してもらいたい。

A 現在、お子様が在学されている学校で使用していただいている学用品はそのままお使いいただく方向で考えている。また、分離新設校の新たな学用品をどのように定めていくかについては、分離新設校の基本的なコンセプトに基づき、今後検討がなされていく予定である。

**【通学路】**

Q 県道61号線を通る通学路の整備について、高架下の横断歩道の設置や歩車分離式の信号への変更、歩道の整備などより強く要望をしてもらいたい。

A 要望先が多岐にわたるため、現在どこにどのような要望をしていけばよいか整理、確認しているところである。また、ハード面だけではなく、スクールガードや見守り活動などのソフト面での対応も必要と考えているため、今後整備状況に応じて検討し、安全な通学路の確保に努めていく。

Q 県道61号の歩道の拡幅ができなくなる可能性はあるのか。

A 最終的な決定はなされていないが、図面を基にした詳細な協議が行われているため、拡幅される可能性は高いと考えている。しかしながら、今後も協議をしていく中で変更等がある場合には、対応を改めて検討していく。

Q 校地の裏側から新設校に入ることができたら、県道61号線に出なくて済むのだがどうか。

A 県道57号線から分離新設校の裏側につながる道は、私道・私有地となっている箇所があることに加え、更には民家の軒先を通ることになるので、大勢が通る通学路として設定することは適切でないと考えている。

たくさんのご意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見は、西八千代地区小中学校等対策検討委員会に報告をさせていただき、貴重な検討材料とさせていただきます。

# A部会

芝生について

## 1. 部会の報告

## 2. 整備内容

教育総務課

## 1. 部会の報告

(1) インフィールド芝生

課題：体育授業の自由度が低い



(2) 岩瀬砂

課題：砂の飛散，緑化面積の確保



## 1. 部会の報告

(3) アウトフィールド芝生

- ・芝生面積の減少
- ・砂の飛散の軽減



## 1. 部会の報告

(3) アウトフィールド芝生

・体育の授業に影響がないように

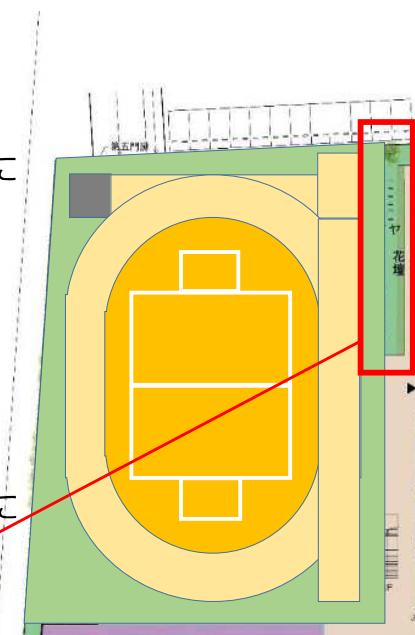
インフィールドは岩瀬砂

⇒ラインが引きやすく様々な授業に対応可能

アウトフィールドは芝生

⇒鉄棒やタイヤ飛びの際のクッションとしてケガ防止に

遊具エリア  
(鉄棒・タイヤ)



## 1. 部会の報告

### (4) 部会最終案

- ・インフィールド ⇒ 岩瀬砂
- ・走路 ⇒ 岩瀬砂
- ・アウトフィールド  
遊具下 ⇒ 芝生  
駐車場側 ⇒ 芝生  
コーポ側 ⇒ 芝生  
管理棟側 ⇒ 岩瀬砂
- 芝の種類 ⇒ 日本芝



## 2. 整備内容

### 部会最終案

※イメージ写真（萱田小学校）



## A みどりが丘小のルーツに発想を得たもの

No.	かな	学校名	思いや理由(概要)	備考	ア 校名案を絞り込むための4つの視点				イ 懸念事項
					コンセプトに沿っているか	親しみや愛着をもてるものが 類似等により誤解されないか	難しい漢字を使っていないか		
1	きみどりがおか	黄緑が丘	緑が丘小の分校にも緑が丘の思いを込めたい。						
		きみどりが丘	・みどりが丘小の仲間なので、希望の「き」を足して似ている名前にした。 ・みどりが丘小や新木戸小、地域の人など様々な人やものが混ざり合って新しい学校になっていけたらと思ったから。						
		新みどりが丘	みどりが丘小のみどりと新木戸小学校のきをあわせた。						
2	しんみどりがおか	新みどりが丘	・新しいみどりが丘小という意味と近隣の新木戸小の「新」の意味としてもよい ・にいきど小とみど小をつなげた学校 ・新しいみどりが丘にできる学校だから ・みどりと言う文字がにあってるから						
		新緑が丘	人生でのスタートが小学校なので「新」						
3	みどりがおかだいに	緑が丘第二	・緑が丘小からたくさんのお友達とお別れになり、離れてしまっても僕たちは同じ緑小の仲間だから ・緑が丘地区の2番目の小学校だから。						
		みどりが丘第二	・みどりが丘は残したほうが今の子たちも安心すると思うから ・みどりが丘小とのつながりがあることが分かるから。 ・みどりが丘小に愛着を持っていると思うのでみどりが丘小の名前を残した形の方がよい ・みどりが丘小学校の分校だから ・みどりが丘小学校と連携するという意味で。 ・分離校なので、2つ目のみどりが丘小学校として ・みどりが丘の2個目の学校だからみどりの二代目だから ・みどりから分離すること、将来的にまた戻ることを考えて。						
4	みどりがおかにし	みどりが丘西	・緑が丘西地区の子どもたちが多く通うため、なじみやすい名称。 ・主に緑が丘西地区の児童が通う小学校であるため。 ・みどりにし小と呼びやすそうだから						
		緑が丘西	・地名から。みどりが丘小と区別しやすく漢字で表記しようと考えた。 ・八千代市緑が丘の西側に隣接し、緑が丘西地区の子供が通うため。						
5	きみどり	きみどり	「みどり」とつくから						
6	みどきど	みどきど	・緑が丘と新木戸を合わせた名で、音も可愛く親しみやすいと思ったため ・みどりが丘小と新木戸小がけっこう近いから						
7	みどまる	みどまる	・みどりがおかのテーマやみどりが丘の1つのかけらみたいなものだから ・分校ということでイメージキャラクターの名前がついたらいいなと思った						
8	みどりがおかえきまえ	みどりが丘駅前	みどりに通った思い出やつながりを残せるように。						
9	みどりがおかひがし	みどりが丘ひがし	かっこいい						
10	みどりがおかみなみ	みどりが丘南	・みどりが丘小からはなれても、みどりが丘小のことを覚えていてほしいから。 ・みどりが丘小に通ってきたから、その名前が付く学校の名前がが良い。みどりが丘小の南にあるため。						
11	みどりがおかよつば	みどりが丘四つ葉	みどりの校章の四つ葉のクローバーから。「健康安全」「豊かな心」「粘り強さ」「表現力」を仲間とともに日々過ごしながら目指し、成長していくほしい。自分の幸せや仲間の幸せを大切にしてほしい。		よつば小学校(守口市、魚津市など)				
12	ぐりーんひる	グリーンヒル	元の校名を残しつつ、新しいイメージで、かつグローバルな名称だから		・いづな学園グリーンヒルズ小中学校 ・特別養護老人ホームグリーンヒル(市内)				

※ ① 緑色の網掛けの学校名は保護者等の意見も参考にB部会にて拾い上げたもの。その中で学校名が太字のものは、表記上より望ましいと整理したもの。  
 ② 備考欄の情報は、他市の類似校名などB部会で調査したものをもとに掲載。

## B 地名に発想を得たもの

No.	かな	学校名	思いや理由(概要)	備考	ア 校名案を絞り込むための4つの視点				イ 懸念事項
					コンセプトに沿っているか	親しみや愛着をもてるものか	類似等により誤解されないか	難しい漢字を使っていないか	
13	おおみどり	大縁	大和田と縁が丘の交流地として大樹をさかせる小学生が、笑顔になれるような小学校になってほしい。						
14	しんりょく	新縁	<p>1.みどりが丘小と新木戸小から1文字ずつ。将来的に両校に戻る可能性があることも考慮し、両校の歴史を尊重しつつ、新しい学校としてのアイデンティティを反映するもの。2.「新縁」は、初夏に芽吹く若葉の鮮やかな緑色や、冬枯れした木々が再び生命力を取り戻し、葉を茂らせる様子を表現した言葉。未来への希望、新たな成長のスタートという前向きなイメージが含まれる。3.小学校時代は人間の成長の中で「若葉」に例えられる重要な時期。同様に、新しい学校も、これから多くの若葉(児童たち)が芽吹き、未来へ向けて力強く育っていく場所であってほしいという願い。新縁のようなみずみずしいエネルギーが児童や地域全体に広がる学校となることを目指す。この名称は、歴史を受け継ぎながらも新たな未来を切り開く象徴となり、地域住民や関係者からも親しまれる名前になると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新木戸小の新とみどりが丘小の縁をあわせて新縁小学校</li> <li>・新木戸小の人たちとみどりが丘小の人たちが交わって楽しく過ごせますように。</li> <li>・新木戸小とみどりが丘小をつなぐ位置にあるため、それだから一文字ずつだった。新縁のように青々とした、生き生きとした小学生らしい生活を過ごして欲しい。</li> <li>・縁が丘、新木戸の頭文字をとって、近くの学校の仲間という意識が芽生えそうだから</li> </ul>	<small>・旭川市立縁新小学校 有限公司新縁(八千代台南)</small>					
15	はぐみのもり	はぐみのもり	みどりが丘小とは異なる新たな小学校であるということ。はぐみの杜エリアで地名とリンクしていく地域の人にも覚えやすく印象付きやすい事。20年という短いスパンの学校ではあるが、たくさんの思い出と絆をはぐくんではほしいという思いもこめて。	<small>※社:常用漢字外</small>					
		はぐみの杜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西八千代の開発が始まった当初、地名のアンケートで「はぐみの杜」と決まつたので、その名を生かしたい。</li> <li>・自然豊かな八千代</li> <li>・幸せを育む小学校になってほしいから</li> <li>・この土地が「はぐみの杜」だから</li> <li>・はぐみの杜保育園や病院があるから</li> <li>・「はぐみの杜」という名前が住所に残されてないため</li> <li>・縁が丘西地区は当初はぐみの杜地区だったため</li> </ul>						
16	いしがめみどりがおか	石亀みどりが丘	コンセプトを元に「みどりが丘」を使用し、新校学区内に造成中の南部近隣公園の石亀池から「石亀」を使用し「石亀みどりが丘」小学校と名付けた。南部近隣公園は新校と同じ令和8年の開園予定。新校とともにこの「石亀池」が今後の縁が丘地区のこどもの成長を見守り、地域に愛されるランドマークになると感じている。						
17	にいどり	新どり	新木戸小とみどりが丘小が仲良く過ごせるように願う。						
18	なんとうにいきど	南東にいきど	この学校は、イオンの近くにありそれが南東だから。新木戸小も南東にいきど小の人とも友達になってほしい						
19	にった	新田	住所が大和田新田で覚えやすく、言いやすさや新しい田んぼ(稲)のように子どもたちがすくすく育ってほしいという願い	<small>新田小学校(江戸川区立、草加市立など)</small>					
20	やちよみどりがおか	八千代縁が丘	住みやすく魅力的な街、八千代縁が丘に住む住人として、この街の名前をつけた学校に通ってさらに街を好きになってほしいと思う。						

※ ① 緑色の網掛けの学校名は保護者等の意見も参考にB部会にて拾い上げたもの。その中で学校名が太字のものは、表記上より望ましいと整理したもの。  
 ② 備考欄の情報は、他市の類似校名などB部会で調査したものをもとに掲載。

## C-1 思いや願いなどのイメージから発想を得たもの

No.	かな	学校名	思いや理由(概要)	備考	ア 校名案を絞り込むための4つの視点				イ 懸念事項
					コンセプトに沿っているか	親しみや愛着をもてるものか	類似等により誤解されないか	難しい漢字を使っていないか	
21	どれみど	どれみど	1:義務教育のはじまりの表現 子供たちは、音楽を通して親族からの愛情を学び、言葉を学び、みんなと歌う楽しさを学ぶ。ドレミは基礎であり土台であるため、小学校という義務教育のはじまりの場所とマッチした言葉。そこに、緑ヶ丘の言葉をあてた。2:マーケティング効果 少子高齢化の中で新たに小学校を作るのは全国的にも注目を集め。期間限定になり得るからこそ、ありふれた名称ではなく、注目を集めめる名称が良い。小学校新設は八千代市の未来への巨額投資でもあると理解している。3:親しみやすい名称 児童みんなが呼びやすい名前であり、楽しさも感じられる名称なので、愛着を感じてくれる児童も多いと思う。また、既存小学校の略称とも重ならない。4:名称からの活動の広がり 音楽が想起されやすいので、市民から言葉を募って校歌を作ったり、街全体での合唱コンクールを開催したり、新たな教育の場を児童や保護者以外にも活用できる可能性がある。	※富士野市イメージキャラクター「ナランド♪」					
22	みんなの	みんなの	みんなの使う小学校だから、たくさんの人たちと話せる小学校がいい	※映画「みんなの学校」					
23	やちよのもり	やちよの森	「やちよ(八千代)」は「幸せがずっと続く」という意味。地域の子どもたちに幸せが未永く続くよう願いを込めた。「八千代市立八千代の森小学校」と漢字で表記せず、「やちよ」をひらがなにすることで、柔らかく温かみのある印象を持たせることができる。さらに、八千代市は自然豊かで、美しい風景に恵まれた地域で「森」という言葉には、子どもたちに、この豊かな自然を愛し、守る心を育んではほしいという思いを込めた。また、「森」は小学校1年生で習う字なので、小学校に通い始めたばかりの子どもたちでも早い段階で自分の学校名を書くことができ、自然と愛校心を育めると思う。	※造山市立おおくろの森小学校・中学校、中野区立平和の森小学校、箱根町立箱根の森小学校					
24	やっち	やっち	八千代市の代表とするキャラクターの名前。毎日学校に行くのが楽しくなるような名前だと思った。なくなってしまうかもしれない学校なので、なくなった後も市民に覚え続けてもらえるような学校の名前がいい。	※八千代市イメージキャラクター名					
25	しんり	新梨	市の梨のように人間味が強く成熟した人材を社会に排出する場になるようにとの願いを込め、未来を担う子どもたちを新しい梨に見立てた。						
26	れいわしんりょく	れいわ新緑	現在の元号である「令和」に由来。「令和」には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められており、その精神が小学校教育にもふさわしい。「新緑」という名前には、新木戸小学校とみどりが丘小学校を組み合わせ、「明るく若々しい」というイメージを表現している。この意味合いは、新たな学校名としてもふさわしい。						
27	れいわ	れいわ	令和の新しい時代に開校する小学校として、令和時代にふさわしい多様性や新しい取り組み、学びを取り入れ、元気に健やかに子どもたちに成長してほしい。	令和小学校(中野区立)					
	令和	令和に始まる学校だから。							
28	あおさぎ	あおさぎ	野鳥のあおさぎは、幸運を引き寄せる縁起の良い鳥。水辺に静かに一本足で立ちエサを忍耐強く待つあおさぎは、自力(自立)を象徴。小学校6年間で育んで頂きたい力の一つ。あおさぎは、環境の変化と新たな始まりを象徴。新しい環境や変化に対して柔軟に対応する力を持っている。新しい学舎が変化を恐れず新しい挑戦に対して心を開ける場になることを願う。あおさぎ小はあお小の呼称で親しんでもらえたらと願う。						
29	いまり	伊万里	「伊」は古語で「その」や「この」といった意味がある。「万里」は「遠く、広がり」を意味する。【この広い土地でのびのびと成長して欲しい】という願いを込めた。	伊万里小学校(伊万里市立)					
30	いろどり	色鳥	色鳥は、にじのように色がきれいなイメージがあるから、みんなが楽しい学校生活を送れそう。						
31	えがお	笑顔	先生、生徒が笑顔になれるように。						
32	おおぞら	大空	みどりの大地と青い大空が仲良く視界に広がっているイメージです。離れていてもずっと一緒だよ。	大空小学校(大阪市立)					
33	かがやき	輝き	みんながキラキラすてきに輝ける	・草加かがやき特別支援学校(埼玉県立) ・真砂中学校かがやき分校(千葉市)					
	かがやき	みんなが安全に仲良く楽しくすごしたいから。子どもたちが一人一人笑顔輝く学校になってほしい。							
34	かがやきのおか	かがやきの丘	・将来に向かって輝ける生活を送って欲しい。 ・みどまるくんのように、学校のシンボルをかがやきちゃんにして欲しい。						
35	きいろがおか	きいろが丘	・兄弟(姉妹)となる小学校として、弟(妹)の色をイメージ ・みどりが丘小学校と近い(つながり)色として黄色						
36	きずな	きずな	6年間でいろいろな絆の思いをこめた						
37	きらり	輝	みんながきらきら輝くえがおで学校生活を送れるように。						
38	げんき	元気	・元気に過ごしてほしいから ・元気になるためだし、元気小学校と言うと元気になる。						
39	こうだい	幸大	しあわせが大きい意味で小学生が幸せであるようにしてほしいから						
40	しあわせ	しあわせ	みんなで手を繋ぎたくなるような、お友達が大好きになるような、幸せな小学校になりますように						
41	ちゅうゆう	仲友	離れても仲の良い友達でいたいという思い						
42	どうぶつ	どうぶつ	みどりがおかといったらみどり、みどりといったらどうぶつだから、まじかるバナナみたいでおもしろい学校になる	※絵本「わくわくどうぶつ しょうがっこ」					

※ ① 緑色の網掛けの学校名は保護者等の意見も参考にB部会にて拾い上げたもの。その中で学校名が太字のものは、表記上より望ましいと整理したもの。  
② 備考欄の情報は、他市の類似校名などB部会で調査したものをもとに掲載。

## C-2 思いや願いなどのイメージから発想を得たもの

No.	かな	学校名	思いや理由(概要)	備考	ア 校名案を絞り込むための4つの視点				イ 懸念事項
					コンセプトに沿っているか	親しみや愛着をもてるものが 類似等により誤解されないか	難しい漢字を使っていないか		
43	さくら	さくら	・4月の桜が開花する頃開校なのと、桜のフレッシュなイメージ ・子どもたちのたくさんの笑顔が咲く小学校	さくら小学校(川崎市立、豊島区立など)					
44	そうび	そうび	【思い】・「そうび」バラの別名、様々な色や形のあるバラのように、それぞれの人生に素晴らしい花を咲かせてほしい。・将来的に統合され無くなる予定の学校であるため、あえて市の花「バラ」を元にした校名とし、学校が無くなってしまっても、バラを通じてアイデンティティや八千代へのふるさとの意識を持つことができるよう。・京成バラ園と連携し、新設校にちなんだ新種を開発することができれば素晴らしい。(校内でシンボルとして育てる、学校の統廃合後もその新種が形に残るなど)【理由】・「そうび」の漢字は「薔薇」で難しいためひらがなに。・市の花であることにはもちろん、八千代線が丘駅は京成バラ園の最寄り駅であるなど地域としてバラとのつながりが深い。・以下①～⑤の理由より、「みどりが丘」および「緑が丘」を含む名称は適切ではないと考える。①分校ではなく、あくまで連携校であり、み小と「主・従」の関係にならない名称にするため。②設置場所が緑が丘地区ではないため。③学区は緑が丘地区だけでなく、吉橋や大和田新田など他の地区を含むため。④みどりが丘小が略称で「み小」を使用する際、重複するため。⑤「丘」は小学校で習う漢字ではないため。						
45	にじ	にじ	かわいいから	にじの丘小学校(瀬戸市)					
46		虹	虹のように人の心を繋ぐ						
47	はぐみ	はぐみ	みんなが元気にすくすく育ちますように	八幡小学校(愛西市立)					
48	はちわ	八和	八千代と、和を大切に						
49	はやて	颯	・颯には、きよらかなさま、きびきびとしたさま、という意味があり、子供たちに純粋な気持ちで友達や仲間を思いやり、楽しみながらも真面目に勉学や運動に励んで欲しい。 ・颯にはさつと吹く強い風の意味。この分校は10～20年で廃校となり、市の歴史の中では短期間で終わる。20年後に振り返った際に緑が丘地区の駅を中心に溢れる明るく賑やかな子供達の姿はまさに『颯爽』とした爽やかな風が吹く様だったと思うことだろう。学校の開設と廃校に伴い友達との別れ等様々な変化を求められた子供に吹いた変化の風も逆風ではなく颯爽とした爽やかな風だったと思えるような素晴らしい学校生活そして人生を過ごして欲しい。校舎がなくなってしまって爽やかな風が吹けばふと思いつくような市民全員の記憶に残り続ける学校となってほしいと願い。颯という漢字を使う四字熟語「英姿颯爽」表す「堂々とした態度で勇ましく立派な様子、凛々しく清々しい態度」で、たくさんの方々と切磋琢磨しながら成長して欲しい。						
50	ひかり	光	いつでも元気で勇気を出す学校にしたい。いつでもみんなと仲良く楽しく元気で明るくしたい。	光小学校(横町町立)					
51	ふる一つばすけっと	ふる一つばすけっと	色々な色や形のあるフルーツがたくさん入った、フルーツバスケットのように、色々な個性や考えを持った子達が、たくさんいる学校になって欲しくてこの名前を考えた。						
52	ほしざら	星空	星空は発声がいいから	星の杜小学校(香取市立、横浜市立、川越市立など)					
53	みどりのもり	緑の杜	「緑の杜」という名前から、自然に生えている樹木や草花だけでなく、人々が手入れをしてきた豊かな緑を連想することができる。子供達も、自由に伸び伸びと育ち、また、先生や地域の人々の愛情を受けて豊かな人間性を育んでほしい。						
54	みんななかよし	みんな仲良し	みんな仲良しで、友達がたくさんできるように						
55	にじのやま	にじの山	にじのように、みんな心がきれいで、豊かな学校になるようにと考えました。	山田小学校(香取市立、横浜市立、川越市立など)					
56	やまだ	山田	学校が山に見えるから。山だけじゃ変だから「田」もつけた						
57	ゆめいろ	ゆめいろ	夢を叶えられる小学校になってほしい						
58	ゆめのさき	夢の先	夢をかなえてもその先へあゆんでいくってほしいというねがいから。この小学校に入学した子に「夢」をかなえてほしい。みどりが丘小学校に負けないくらいこの学校もハッピーな人がふえたらしい。	よつば小学校(守口市、魚津市など)					
59	よつば	よつば	みんなハッピーで楽しく、運よく、幸せに仲良くがんばれたり、ねばり強くがんばれるように。 新設校も場所柄地名が入っていない校名が良い。幸運の四葉を校名にすることで、児童・教員、地域に幸せが訪れますように。みどりにも平仮名が入ってるので平仮名が良い。						
60	わかくさ	わかくさ	若草のようにのびのびと育ってほしい。	若草小学校(青梅市、相模原市など)					
61	わかば	若葉	緑が丘の地名から新緑をイメージ。新緑の関連季語にあたる「若葉」が明るく爽やかで、これから未来を担う子どもたちが育つ小学校名に相応しく思う。						
62	しぜんみどりがおか	しぜんみどりが丘	八千代市が自然に囲まれている。	みどり小学校(札幌市立、大阪市立、松山市立など) 緑小学校(小金井市立、板橋区立など)					
63	みどり	みどり	みどりや自然を守るため						
64		緑	緑が多くて自然がいっぱいある学校にしたい						
64	みどりいろ	緑色	八千代市には、みどりがたくさんあって、きれいな学校。緑色みたいな心のきれいな人がいっぱいいる。校庭が緑色に満ちていてきれい。						
65	みどりがおか しあわせのやま	緑が丘 幸せの山	幸せが山のように積み重なり楽しく笑顔な学校になるように と思ったから。	日向小学校(北九州市立)					
66	みどりがおかあかり	みどりが丘あかり	いつかは消えゆく学び舎であっても、子どもたちにとって明るい灯火となるよう名付けた。緑と赤の色のコントラストも意識した。						

※ ① 緑色の網掛けの学校名は保護者等の意見も参考にB部会にて拾い上げたもの。その中で学校名が太字のものは、表記上より望ましいと整理したもの。  
 ② 備考欄の情報は、他市の類似校名などB部会で調査したものをもとに掲載。

## 開校までのスケジュール表（案）